

新入会員紹介

2月入会



たなかひであき
田中秀明
フィリップモリス
ジャパン合同会社



いとうさとる
伊藤覚
(株)アイルロック
アンドセキュリティー



いとうのぶゆき
伊藤信幸
Ito Motors

3月入会



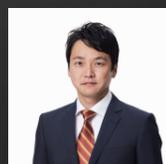
みずのゆうすけ
水野裕介
(株)IXIZ



やまぐちけいご
山口啓吾
西尾レントオール(株)
豊田営業所



ささきはたと
佐々木勇人
第一電機測器(株)



すずきまさひろ
鈴木雅博
鈴木雅博事務所



きどともひろ
木戸知宏
(有)キド業務店



たきなみあきら
滝浪彰
司法書士法人
前田・滝浪事務所



はらみいしまさし
孕石雅司
(株)大幸



みずのともや
水野友也
木楽屋大工店

新入会員募集

- 加入資格** 豊田商工会議所の会員であり、事業所の経営者又はその後継者及びその会員事業所の推薦する者で、年齢25歳~45歳までの男女
- 事業案内** 会員相互の親睦と自己研鑽のための事業を行う。その目的達成のために必要な事業。
- 申込先** 豊田市小坂本町1丁目25番地 TEL.0565-32-4567
※詳細は「豊田商工会議所青年部 事務局」までご連絡ください。

YEGとは商工会議所青年部の英語名
Young Entrepreneurs Group



詳しくはWEBへ!

click!

豊田YEG

検索

産業用集塵装置 設計・製造
産業用水処理設備 設計・製造
2次合金事業付帯設備 設計・製造

HASEGAWA engineering
有限会社 長谷川工業所
豊田市高岡町松葉133-1
Tel 0565-52-9210 Fax0565-52-3125

インバーターを利用した省エネしませんか?
ファン・ポンプに関しては大幅な効果が見込めます!

お車のことなら何でも!

井上自動車販売

- 新車・中古車 販売 (全メーカー)
- 車検
- 修理・钣金・塗装
- 自動車保険
あいおいニッセイ同和損保
損保ジャパン日本興亜
東京海上日動火災保険株式会社
- 生命保険・医療保険

〒470-0375
豊田市亀岡町山川35番地12
TEL (0565) 45-7302

●節電
●オール電化
●エコキュートの事なら

電話受付受付
Respect

〒470-0332
豊田市越戸町安貝戸208番地13
0120-059088

豊田商工会議所青年部 広報誌『群青』
2018 MAY vol.100
YEG

発行：豊田商工会議所青年部 豊田市小坂本町1丁目25番地
TEL 0565-32-4567 http://www.toyota-yeg.com



豊田商工会議所青年部 広報誌『群青』
2018 MAY vol.100

特集 #1

歴史を振り返って…
創刊時 会長 宮田則夫氏インタビュー

特集 #2

緊急企画!
日本YEG内田会長インタビュー

特集 #3

恒例行事! 花見の宴!
新入会員が創り上げる宴!

豊田商工会議所青年部
いま上げる広報誌



会長方針



～仲間の力を己の力に～

1985年（昭和60年）10月1日に産声を上げた豊田商工会議所青年部（以下、豊田YEG）は今年度で創立33年を迎えます。創立以来変わらず胸に刻み込んできた「綱領」「指針」、そして「YEG宣言」さらには30周年を迎えた際40周年へ向け示した「30周年宣言」。それらすべては豊田YEGの精神として脈々と受け継ぎ、我々の活動の根底に根付いています。我々はその歴史と精神をどう受け継ぎ、新しい希望ある未来をどの様に形にするかを考え行動しなければなりません。

ENJOINTとは楽しむ（enjoy）繋ぐ（joint）を掛け合わせた造語です。会員が過去最高人数に増えた今、我々がやるべき事は自分自身を磨き上げ、その力をメンバーと分かち合い一丸となり強大なパワーを発揮できる単会になる事です。その為には、今まで以上に仲間と切磋琢磨しながら共通の試練に立ち向かい、乗り越え親友になる過程を楽しみ（enjoy）ながら活動する事と、今まで以上にメンバーの個性・専門知識・魅力を活動の中で深く知り、仲間の力を必要とする多くの人へ繋ぐ（joint）の二つが必要だと考えます。

仲間の力を己の力として、多くの仲間と仲間・仲間と仕事・仲間と知人を繋げる事によって深まるメンバー間の絆と信頼、そして更に大きくなる豊田YEG経済効果。それは我々豊田YEGを活性化させ魅力が増す事によって、今まで以上に強大なパワーを発揮できる単会になると確信しています。YEG活動の意味を深く考え、未来に向けて今やるべきことに全力を尽くし、熱い情熱を注ぎ共に汗を流し楽しみながら一緒に試練を乗り越えましょう。乗り越えた試練は、我々に忘れる事のできない感動と大きな成長を与えてくれます。

我々は諸先輩方から受け継いだ郷土愛、熱い情熱、決して諦めない責任感を持ち、40周年に向けてより力強い経済団体になる為一年邁進してまいります。

平成30年度会長
井上 和 大

役員紹介



会長	井上 和 大	井上自動車販売	東海ブロック出向理事	浦丸 孝	電気工事リスペクト
筆頭副会長 / 県連出向理事	寺田昌史	(株)メンテック	県連出向理事	水野義樹	(株)みどり造園
副会長	山口 博 士	(有)山口石材店	県連出向理事	板垣直人	宝昇建設(株)
副会長	寺田景輔	(株)K-works	県連出向理事	山内盛雅	(株)ヤマウチ写真場
副会長	福岡利文	(有)福岡アルミ	県連出向理事	富田裕樹	(株)豊昇
副会長 / まちづくり理事	築瀬智宏	宝石・メガネ・時計 ヤナセ	まちづくり理事	矢頭大地	スタジオヤトウ(株)矢頭
副会長	原田伸昭	(株)原田工務店	総務委員長	鈴木翔大	志賀造園
副会長	寺田靖子	寺田靖子税理士事務所	会員認知度向上委員長	吉田英樹	(株)ヨシダインテリア
直前会長 / 日本出向	鈴木崇義	(株)スズマサ	広報委員長	長谷川達也	(有)長谷川工業所
相談役	岩崎智也	行政書士法人岩崎事務所	交流委員長	小野田真代	司法書士・行政書士おのだ事務所
相談役	和田恒延	和田製作所	渉外委員長	浜島 崇	(株)サンケイ
専務理事	山本雄介	豊田鋳加工所	卒業式委員長	和田 力	(有)カタヤマエンタープライズ
常務理事	鈴木路行	(有)ヤマキサービス	絆力向上委員長	加藤元康	(株)エムゲージャパン
会計理事	山下晃平	シーブライト(株)	報告会委員長	那須健太郎	(株)テクナス
監事	岩崎洋平	(株)豊栄	研修委員長	横山要範	社会保険労務士法人 Sunny Job Design
監事	岡田達哉	(有)アクティブクニ	地域活性化委員長	阪本浩二	阪本建設(株)
			事務局	深見延之	豊田商工会議所

年間事業計画

4月	第33回通常総会
5月	群青100号(広報委員会)、研修事業①(会員認知度向上委員会)
6月	会員交流会(交流委員会)
7月	研修事業②(研修委員会)
8月	研修事業③(絆力向上委員会)
9月	産業フェスタ(地域活性化委員会)、県連ソフトボール大会(豊田市)、東海ブロック大会(岐阜県高山市)
10月	臨時総会(役員会・総務委員会)
11月	家族交流会(総務委員会)、群青101号(広報委員会)、YEG DAY、全国会長研修会(北海道帯広市)
12月	研修事業④(研修委員会)
1月	新年会(交流委員会)
2月	報告会(報告会委員会)
3月	卒業式(卒業式委員会)、群青102号(広報委員会)、視察研修事業(渉外委員会)、全国大会(宮崎県宮崎市)
4月	第34回通常総会(役員会・総務委員会)

K-works
頼まれたらなんでもやります!

電気通信工事 | 不動産
リフォーム | 遮熱シート

株式会社 K-works
〒473-0924 愛知県豊田市花園町馬捨 87-1
☎ 0565-77-3650 FAX: 0565-77-5345
✉ terada@k-works-8.jp

写真でのこすあなたの歴史

ヤマウチ写真場

住所 | 愛知県豊田市喜多町3-8-8-1
営業時間 | 9:00~19:00
定休日 | 火曜日

お気軽にお問い合わせください
☎ 0565-33-1671

rikiwada.com
リキワダデザイン事務所

各種広告・印刷物・販促物・WEB等のデザイン制作

- Logo
- Web
- Photo
- Movie
- Flyer
- Card
- Brochure

うなぎ専門店
満福支店
☎ 0565-32-1970

太陽光発電システム・電気工事全般

C-BRIGHT
Brightness of people is future energy!

シーブライト株式会社
豊田市舞木町源内 1045 番地
TEL 0565-41-6175

期待を超える建設パートナー

株式会社 テクナス
TECNAS

■建設：設計・施工・管理
■不動産：不動産鑑定・仲介・コンサルティング

本社 〒471-0016 愛知県豊田市千石町1-20-5
URL <http://www.tecnas.co.jp>

委員長方針



総務委員長
鈴木翔大
(株) 志賀造園

当委員会は、役員会での各委員長の熱い思いを豊田YEGメンバーに伝え、気持ちを一つに「繋ぐ」役割を果たします。昨年度、多くの新入会員を迎え大きな力を得ました。その力をより活発な活動に導くためには、各委員長が各事業に至るまでの思いを乗せた情報を共有することが必要です。そのために当委員会内において、入念な事前準備を行い一人ひとりの理解度を高め役員会に臨みます。そして委員会メンバー全員が情報発信の核となるように努めます。

家族交流会では、いつも私達の活動を支えてくれている家族同士が協力し楽しみながら繋がる事業にします。家族に事業を通して仲間作りの楽しさや大切さを知ってもらい、更に魅力的なYEG活動に繋がることを目指します。そして今まで以上に家族からYEG活動を応援してもらうことを目指します。

豊田YEG全員の気持ちを一つに繋げるためには、委員会メンバー一人ひとりがそれぞれの活動の目的を明確にし、お互いを知り協力し合うことが必要です。そのために委員会メンバー全員で、豊田YEGの思いを伝え続けます。



会員認知度向上委員長
吉田英樹
(株) ヨシデザインテリア

当委員会は豊田YEGメンバー間の団結力をさらに強くするために個々の認知度をより向上させ、ビジネスなどの強い繋がりを太く結び付けることを目的として活動します。

会員拡大の成果によって新入会員は増加傾向にあります。彼らを豊田YEGの組織力の成長に繋げるためには、メンバー同士がお互いをより身近に感じ合う機会や時間が必要です。そして在籍年数に関わらず真の繋がりを求めて自ら積極的にアクションしていかなければなりません。自らのアクションは委員会や事業等でより深い友情や信頼を築き上げ、ビジネスの関係にも発展させる事ができます。そのためには各自が力強いプレゼンテーションを行う事で、自社のPRや人柄が伝わり委員会や豊田YEG内の会員相互の認知度とコミュニケーションを高めていきます。自発的活動をきっかけとして豊田YEG外にもビジネス等を発展させ、より魅力的な会への一助となります。私は自発的な気持ちは必ず自らや自企業のプラスになると信じております。当委員会メンバーは、豊田YEGを繋いでいく活動を意識し一層志の高い委員会活動を行います。そして最後に人の繋がりの可能性を探求し、新たな挑戦と各自が輝く個性を真の団結力へと集結できる委員会活動を行って参ります。



広報委員長
長谷川達也
(有) 長谷川工業所

昨年度の大幅な会員増強にて一大組織へと成長した豊田YEG。一人ひとりがフロンティアスピリッツを忘れず、ゆるぎない信念を内に秘め、理想の自分に近づきたいという気概を胸に、悩み、もがき、走り続け、闘い続けています。

そんな仲間がより互いを知り合い「繋がりあるる」、そして同じ志の青年が一人でも仲間となり「繋がりあるる」、一般の方に我々の活動を正確に理解して頂き「繋がりあるる」、ツールとして魅力ある広報誌「群青」・WEB 群青・SNS を制作して参ります。

委員会においては、広報活動を通じ、親睦を深め、楽しみながら、情報の発信を迅速に行います。そして初めは砂粒の集まりだったものが、捏ねられ泥となり、やがて岩「ROCK」となるよう広報活動を実践して参ります。

この春、広報誌「群青」は、記念すべき100号を迎えます。30年以上続く歴史と伝統に裏打ちされたものに、我々の「概念にとらわれない自由な発想」を加え、豊田YEGを「ROCK」な組織へと成長させます。



交流委員長
小野田真代
司法書士・行政書士おのだ事務所

私たち豊田YEGが、さまざまな事業を行うにあたり一つひとつの事業を成功に導くためには、メンバー同士が切磋琢磨しながら支え合える仲間でなければなりません。団体の強さは目的を認識し、志を同じくする仲間の割合の大きさに決まります。

各委員会メンバーの結束力を高め深いつながりを築くことにより、人と人との繋がりの大切さを認識することができ、出席率が向上します。そして、事業への意識が高まりより前向きに参画できると考えます。

そのためには豊田YEGメンバーであることに喜びを感じるとともに強い信頼関係が築ける楽しい会員交流会ができるよう努めます。また他団体の皆様との交流を図ることは豊田YEGメンバーにとって大きな学びになると思います。楽しい交流により、互いの将来に繋げるよう他団体の皆様との交流のきっかけが作れるような新年会を企画します。

「ENJOINT」を合言葉に私たち委員会が各委員会のお手本となれるようメンバー同士が信頼を深められる委員会運営に努めます。



渉外委員長
浜島崇
(株) サンケイ

当委員会が、一丸となって同じ方向に向かっていくために「繋がる楽しさYEG・共に輝く未来のために」を掲げ一年邁進していきます。昨年度豊田YEGは、新入会員が創立以来最も増えた年でありました。当委員会では、諸先輩方が創り上げてきた歴史と精神をどう次代へ繋いでいくか考え行動します。

繋がる楽しさとは、渉外活動を通じYEGでしか経験できない各種大会、諸会議に参加することによって全国のYEGメンバーと豊田YEGメンバーを繋げます。その為当委員会メンバーにて参加率が上がるよう一人ひとりに呼びかけして参ります。新しい出会いや人脈が広がることによりYEG活動の楽しさを分かち合い各種事業の出席率向上に繋がります。また全国大会では、開催地である宮崎県で視察研修事業を行いメンバー同士が自己研鑽の気持ちを持ち同じ時間を共有することによって、絆が深まり仲間の力が己の力になる事業を行います。

共に輝く未来のために、新しい試みとして当委員会にて地域の清掃活動に取り組みます。自らが自発的に行動を起こす事によって委員会メンバーのスキルを上げ今まで以上に豊田YEGが盛り上がる委員会運営に努めます。活動を通し委員会メンバーが同じ時間を共にする事によって強大なパワーとなり豊田YEGの輝く未来に繋がります。



卒業式委員長
和田力
(有) カタヤマエンタープライズ
リキワダデザイン事務所

当委員会の役目は、創立以来受け継がれてきた豊田YEGの歴史と精神を次代へ継承・発展する事、そしてそれらを長年に渡り現在まで繋いでくださった諸先輩方への感謝の気持ちを形にする事です。

豊田YEGの創立記念をお祝いするさんまの会では、諸先輩方との親睦を深め、幅広い知識や経験、様々な想いに耳を傾けることで理解と絆を深めます。

また卒業式では、これまで豊田YEGに情熱を傾けられた卒業生の想いと現役メンバーの想いを繋ぐため、卒業生とのコミュニケーションを密に取り、卒業生の想いに全力で寄り添い、笑顔と感謝の気持ちで卒業生の新たな門出をお祝いします。事業を成功させるためにはまず委員会メンバーが一致団結し、意思の疎通を十分に図ることが重要です。温故知新の精神で、豊田YEGの継承・発展に繋げるべく委員会メンバー全員で楽しく熱心に取り組みます。



絆力向上委員長
加藤元康
(株) エムケージャパン

当委員会は「絆」をテーマに力強く活動していきます。

私たちが成長していくためには、人と人との出会いや、仲間との信頼、家族の愛が必要だと考えます。その全ての繋がりが絆として強くなる事により、生きていく力の糧となります。研修事業では、地域との絆、仲間との絆、家族との絆を向上させる事業を企画します。

Do!クラブでは豊田YEGメンバーが交流を通し「ENJOINT」できる活動を企画します。それによって絆を深める事ができ、さらに青年経済人としてのスキルアップに繋がりを、多くのメンバーが参加したくなるDo!クラブを実施します。

研修事業とDo!クラブを成功させるには、委員会メンバーが一丸とならなければ達成できません。一人ひとりが持っている熱い情熱を受け止め、委員会の目指す方向を示す事により、意欲的に参加できる委員会運営に努めます。一年を通して「絆」を深める事により、一生の宝になる委員会にします。



報告会委員長
那須健太郎
(株) テクナス

平成30年度を迎え、豊田YEGは会員の増加を背景に、組織の裾野も大きく広がりました。この大きな力をより力強い活動へ展開し、さらに豊田YEGの精神を受け継いでゆくには、様々な価値観を持ったメンバーが繋がりを、活動の魅力を共有することが重要であると考えます。

当委員会では報告会として、YEG活動の魅力や活動への想いを伝える機会を設けることにより、今後のメンバーの活動意欲の高揚を目指します。また会員拡大においては、単に組織の存続のためだけでなく、メンバーが主体的に会員拡大に取り組むことができるよう、豊田YEGの未来を見据えた組織全体による拡大の重要性の理解を促します。

委員会の運営では、活動を楽しむことやメンバー同士の絆を大切にすることで、組織力の向上に繋がります。事業の構築にあたっては、YEG活動の意義について深く考えながら実践することを第一とします。メンバーの一人ひとりが活動を通じて青年経済人としての知見を広め、共に成長する機会となるために、情熱を持って委員会活動に取り組みます。



研修委員長
横山要範
社会保険労務士法人 Sunny Job Design

豊田YEGの強みは、明るさ、前向きさ、絆の強さだと考えます。それらを支えているものは心身ともに「健康」であることです。そこで、私たち研修委員会は「健康」をテーマに研修事業を行います。「健康」に関する豊田市のプロフェッショナルな人たちとjointし、メンバーには自分自身の「健康」に正面から向き合う機会を提供します。また次のステージとして、メンバーそれぞれが会社のリーダーということから、自社の「健康」について考える必要があります。そこで「健康で働きやすい職場環境の整備」を柱とする働き方改革について学び、考える機会を提供します。

委員会活動では、規律が重要だと考えます。他のメンバーの時間を共有しているということを再認識するため、規律の基本となる「時間を守る」という時間規律を意識し、委員会メンバー全員がやりがいを持ち、心から楽しめる委員会とします。

人生(家庭、仕事、YEG)をenjoyするため、私たちは「健康」というテーマと向き合います。そして、今よりも更にメンバーが彩り豊かな人生を過ごすための契機となる一年とします。



地域活性化委員長
阪本浩二
阪本建設(株)

当委員会では、あらゆるYEG活動において全力で取り組む気概を持ち「100%委員会」を目指します。その為に一人ひとりが意識を高め、YEG活動に必要な事を再確認し理解し行動します。

新入会員オリエンテーションでは、志を持って入会した会員に豊田YEGの精神と受け継がれてきた伝統を伝えます。さらに青年経済人としてのマナーを学び、豊田YEGの即戦力になれる人材育成の一助とします。

とよた産業フェスタでは、2019年ラグビーワールドカップの開催都市であるこの豊田市を盛り上げる為の企画・運営に情熱を持って取り組みます。また関係諸団体と結束し、ボランティアの方々の協力を得て地域に資する活動をします。そして豊田YEGの全ての仲間と切磋琢磨し、成功を遂げた時に共に喜びを分かち合えるようにします。

広報誌群青創刊時会長

宮田則夫



平成30年度会長

井上和大

広報誌”群青”100号創刊の記念として、群青創刊時会長の宮田則夫氏（以下宮田氏）と豊田 YEG 会長の井上和大氏が、創刊時のエピソードなどについて熟く語り合いました。



1988年度会長
宮田 則夫
宮田電工(株) 会長

広報誌群青創刊のいきさつについて

井上 なぜ広報誌群青をつくることになったのですか？

宮田 私が会社員時代だった頃、社内機関紙の作成に携わっており、社内における機関紙の有効性を理解していました。

井上 機関紙および広報誌の有効性とは何ですか？

宮田 機関紙や広報誌は、団体において横のつながりを深め、情報を行き渡らせ共有させる役割を持っています。何より、紙面で活動がみえることにより、青年部メンバーが活動することへの選択肢や幅が広がります。そういう点において、機関紙や広報誌というのは団体にとってとても重要なものであると思います。

井上 新しい活動へチャレンジするきっかけとなるということですね。

宮田 そう思っています。



井上 広報誌群青創刊当初から会議所全会員に向けてのものだったのか、または青年部メンバーに向けてのものだったのですか？

宮田 始めは青年部メンバーに向けてのみを想定していました。やはり青年部の活動を広く知ってもらいたい、青年部メンバーをより増やしていきたいとの思いから、親会の広報誌と一緒に配布してもらうことを考えたが苦勞が多かったです。

井上 どんな苦勞があったのですか？

宮田 私の会長当時、1988年は青年部創立3年目であり、親会における青年部の認知度も高くなく、青年部だけの活動を知ってもらう必要があることや広報誌の創刊や流通における予算的なことなど、親会の理解を得るまでに時間がかかりました。ちなみに広報誌の作成においては、広報委員会を設けたことにより、広報誌の内容などにおいて楽しく作成することができました。

広報誌群青100号を迎え 創刊当初と最新99号までの広報誌内容について

井上 群青創刊号が一番思い入れのある号だと思いますが、その他で気になった号や100号以降での要望などありますか？

宮田 まず、群青という名前は私が命名しました。命名の思いとしては、若い人の声が集まる場所としたかった。そして広報誌群青が創刊されたことによって、青年部メンバーのつながりを具体的に表すものとなり、その他にも社員、家族、友人たちへの活動のPR、新入会員獲得のツールとしても大切なものとなりました。

井上 確かに現在においても、広報誌群青を見て青年部に入会されたメンバーは多くみえます。

宮田 先ほども申しましたが、広報誌とはメンバーに対して情報を行き渡らせ共有させる役割の部分など、今後も基本的なところに重点をおくべきであり、内容に関してはその時の委員会などで自由に作成すればよいと思っています。ただこれまでに気になった号としては、私の会社の後継者が青年部会長として紙面に登場したときには、時代の流れを感じて感慨深い気持ちになりました。

創刊時の群青について、 および青年部設立のいきさつについて

井上 群青の創刊当時からスポンサーを募って発行する形式だったのでしょうか

宮田 創刊当時からスポンサーを募って発行していました。それは、当時の青年部活動に対しても同じくだが現在の青年部のように親会からの補助金がなく、すべてメンバーの会費のみで青年部の運営をしていた。そんな青年部活動費が苦しい中での広報誌の創刊だったので、スポンサーを募る形式となり、当時は青年部活動費が苦しい中でも、どうやって活動費を捻出するかを考え、イベントなどで収益をあげながら活動していました。しかし、メンバーの会費およびイベントなどでの収益で活動していたので、その代わりに自分たちの好きなことを自由に活動することができました。

井上 我々の時代では、親会からの活動補助金は普通のこととなっておりますが、当時はメンバーみんなで一生懸命知恵を絞って活動されていたんですね。

宮田 とにかく青年部創立当初においては、青年部活動に対する親会の理解が高くなくいろいろと苦しい面があり、それは、青年部創立においても同じ苦勞がありました。



群青創刊号

これからの青年部に対して 期待すること、要望など

井上 現在の青年部に対して期待すること、何か要望などありますか？

宮田 私の願いは青年部らしさを追求してほしいということだけです。私の考える青年部らしさとは、活動の自由度が極めて高いこと、商工会議所の看板のもと活動できること、自主性・個性のあるメンバーが集まっていることです。自主性・個性を強くだして、自由な活動で大きなものを生み出し、その大きなものを商工会議所の看板によってさらに昇華させることができるのが青年部であり、そういうところを更に今後も伸ばしてほしいと思います。

最後に

井上 最後になにか一言ありますか？

宮田 広報誌群青、そして青年部には大切な*さんまの会といった、形に残り歴史を刻んでいるものがあることを大変嬉しく思っています。何かを残すことも大切だが、引き継いでいくことが重要であると思います。今後も現役の皆さんには、引き続き広報誌を含めた活動を頑張っていってほしいと思います。

※豊田 YEG 創立記念の10月に行われるOBとの交流会

不動産登記
商業登記
裁判事務
簡裁訴訟代理関係業務 認定番号918022号
司法書士・行政書士
おのだ事務所
お気軽にご相談下さい
〒471-0032
愛知県豊田市日南町1丁目1番地1
ハイツモリ 101号室
ご相談
お問合せ ☎0565-41-6331

STUDIO YATO
屋外広告・製作施工
〒471-0874 豊田市前田町 5-19-2
TEL 0565-33-0003 FAX 0565-31-7737

株式会社とよた近藤造園
Toyota Kondo Landscape Garden
〒473-0913 愛知県豊田市竹元町外田70番地
TEL (0565) 52-0853 FAX (0565) 52-0851
E-mail: yukiyasu204@yahoo.co.jp
愛知県知事許可(般-28)第71167号



日本YEG会長
内田茂伸
×
平成30年度会長
井上和大

広報誌“群青”100号創刊の記念として、平成30年度豊田YEG会長井上和大君（以下井上会長）と全国のYEGを代表する、日本YEG会長内田茂伸君（以下内田会長）とが、YEG論について熱く語り合いました。

平成30年度日本YEG会長
内田茂伸
北海道岩見沢YEG
行政書士内田総合法律事務所

YEGらしさとは

井上 本日は大変お忙しい中お時間を頂きまして誠にありがとうございます。
我々YEGの事について質問させてください。YEGらしさとはなにか？と後輩によく聞かれます。どんなところがYEGらしさとお考えですか？

内田 我々は経済人であり、さらに“青年”経済人だと思います。青年は恐れ知らずの象徴でもあると思う。実経済内で景気の良い時、悪い時がある。良い時、私たちはどれだけでも進み力を持っている。逆の悪い時、逆行ははねのけ、未来に向かって頑張っていくという思いをもてるのも青年の特権と思う、だから経済人といえども社会に流されるのではなく、それに立ち向かい、時には逆流しながらも高みに向かって行くことができる。それが青年経済人だと思うし、YEGらしさにつながると思う、YEG活動の中でもいろいろな困難がある、それをはねのけ自分たちの進むべき道を行く、まさに青年経済人であり、YEGらしさはそこにあると思います。

井上 なるほど、YEGにはそのようなエネルギーと若さ・力もあると・・・

内田 あると思います！パッションですから！！

井上 情熱をもって突き進む力がありますよね！
豊田YEGでは45歳まで在籍可能です。限られた時間の中で、どう高みに向かうのかや、地域経済の中心になるためにはどうしたら良いかを日々考えながら活動しています。

YEGが進むべき道

井上 YEGが進むべき道はどうあるべきとお考えですか？

内田 個人として、団体として、進む道は2つあると思います。
自分の生業をしっかりと成り立たせる事、自社の発展は経済の活性化につながると思う事が個人として進むべき道だと思います。
団体としては地域に貢献していく、一人個人ではできない事でも、団体だからこそできる事があると思う。根底には国を豊かにする、私たちの生活を豊かにしていくがありそこを考えればおのずとその道になると思います。

井上 YEGは414単会 33000人の団体ですから、大きな声をあげることも、もちろんできると思いますし、その前に自企業の発展なくしてYEG活動もできないですし、自分の中で葛藤もあると思います、自企業の発展の前に、YEG活動をしていいの？自問自答の場面がいくつもあつた。

内田 両立させてバランスをとる事が大事だと思うし、アドバイスをもらったり、助けてくれる仲間がいるYEGだからこそ両立できるのだと思います。

井上 なかなか両立ができず、苦しんでいる仲間を私はたくさん見てきました、内田会長もしかりだと思いますが、そんな仲間にはどんな言葉をかけていますか？

内田 YEG活動できないメンバーも私は仲間だと思う。その仲間にも必ず役割があり、各単会の会長がその役割を見つけてあげる責務があると思う。それと、「まず活動に参加しようよ、そうしないと良い・悪い、判断つけれないよ。参加したあとは絶対楽しいし、仲間もできるよ。」を伝えるしかないと思う・・・

内田 実は岩見沢 YEG は一昨年の全国大会を終えてから、少しテンションが下がっています。大きな大会を終えて燃え尽きてしまった。豊田さんも 2005 年の後、テンションや、メンバーのモチベーションは下がらなかったのですか？

井上 その時、やはり下がりました。ですが、次の目標に向かって頑張っていく！とメンバーみんなが明るく振舞っていたと、私は感じていました、私自身若かったですし。

それと全国大会以降も日本 YEG 出向者を絶やさなかったのも大きいと思います。毎年一人は必ず出向させていますし、それが実を結び昨年の業種別部会交流会 IN 東海ブロックの招致などの目標が、新たなモチベーションアップにつながっていると思います。

内田 すばらしい！！パッション！！ですね。

日本YEG会長として、各単会に望むもの

井上 日本 YEG 会長として、各単会に望むものはなんですか？

内田 日本 YEG、各単会が利用し合う関係になったらいいと思います。日本 YEG で行っている事業にはいいものがたくさんある、それを活用してほしいし、各単会の事業の参考にしてほしいと思っていますし、逆に単会の事業でもいいものは吸い上げ、他単会に紹介することも日本 YEG の責務だと考えています。我々の組織は連合型であって、ピラミッド型ではない。良いものは吸収しあうし、悪いものはしっかりと指摘する、それが YEG 全体の底上げになっていくと思います。

井上 日本 YEG と各単会お互いのいいところを活用・利用し、両者共に成長できたら最高ですね。日本 YEG としては、私たちの意見を吸い上げ、とりまとめ政策提言をして頂いている。これは1単会ではできないこと、とてもありがたいことだと思っています。

内田 やはり、ここ日本は民主主義の国、数は力なんですよ！ 1人が言っている事と、10人、100人、1000人、今や30000人を超える団体はなかなか無い、それも青年経済人として同じ方向を向いていて、自分たちの生業のために何か変えて行こうという思いが統一されている会はずいずい、すばらしいと思う。なので、各単会にはその思いを日本 YEG にぶつけてほしい。日本 YEG はその思いに目を向け、耳を傾けなければならないと思うし、もっと近い関係になればいいと思う。
今現在、各単会と日本 YEG には見えない溝があるように思いますが、政策提言の吸い上げなど、同じ事業を共有することにより、一枚岩になればと思うし、それが実現すればより強大な力が発揮できると思います。

井上 単会のことを思っていたありがとうございます。

内田 吉田直前会長は単会がまずは1番・個人個人が名も無きヒーローだとおっしゃいます。僕も同じだと思うのです。もうこれで5、6年日本に出向していますが、出向すればするほど、単会が好きになるんですよ。岩見沢もすてたもんじゃないな！と。

井上 ふるさとに対しての思い入れのようなものですね。

内田 そうなんです。僕は以前カナダに住んでいました、その時はじめて外から日本を見てすばらしい国だと思った、それと同じで日本に出向し、外からはじめて岩見沢をみて良い単会だと思ったのです。ですから、単会をより良くしたいならば、まず日本に出向する！が一番の近道だし、単会へのフィードバックでもあるし、単会と日本 YEG を近づける事もできると思います。

井上 豊田の名物男、鈴木崇義君が一昨年と今年度も頑張ってもらい、だいぶ近しい存在に実は豊田ではなっていますし、日本 YEG に出向したいという志の高いメンバーが何人もいます。

内田 それにしても広報誌“群青” 100号はすごいですね！

井上 1988年に創刊しました、年に3～4号発行し33年で100号が発行することができました。

内田 こんな偉大な広報誌 100号の特集で僕が取り上げられるのは名誉なことです。僕でいいの？と恐縮してしまいますよ！

井上 本日はお忙しいところ内田会長、ありがとうございました。



くらしを、塗り替える

建設業許可 愛知県知事許可(般-29)第58419号

建築塗装 一般塗装 請負
看板企画 設計 施工

FP 有限会社 **富士ペイントシステム**

〒473-0926
愛知県豊田市駒新町坂上175番地16

0565-57-2841
FAX: (0565)57-1808

OrderCurtain/Reform/Renovation
www.yoshidainterior.jp

足場のことならおまかせください！

株式会社サンケイ
SANKEI

足場工事一式
足場資材販売及び足場資材リース

▶本社
〒471-0036 豊田市広久手町3-4
TEL/FAX 0565-35-7107

▶事業所
〒470-0344 豊田市保見町東古城141-1
TEL 0565-42-4078
FAX 0565-42-4087

花見の宴



自己研鑽や自企業の発展を目指し、お互いに切磋琢磨し大きな力になっています。

29年度の新入会員は49人に達し、過去最高の入会員数になりました。私もその一人ですが、私が豊田YEGに入会するきっかけは、同級生との仕事の繋がりでした。その小さな繋がりが、今では豊田YEGの皆さんとの大きな繋がりととなりました。豊田YEGでは、新入会員が楽しみながらメンバーの皆さんと仲良くなれる事業などがあり、4月12日に行われた「花見の宴」は新入会員が力を合わせ企画し、メンバーに自分のことをアピールできる楽しい時間になりました。多くのメンバーが、自己研鑽や自企業の発展を目指しお互いに切磋琢磨し大きな力になっています。いろいろな事業を通じて楽しく繋がりがあっているそんなエネルギーを持っている豊田YEGのメンバーと、あなたも繋がってみませんか?

広報副委員長 神谷 哲央



全国大会



第37回全国大会岐阜かかみがはら大会

「STAND BY ME」を大会テーマに日本 YEG 35 周年の新たなスタートそして時代を先駆けるための全国大会を目指し、2月15日・16日・17日に第37回全国大会岐阜かかみがはら大会が行われ豊田 YEG からは50名を超えるメンバーが参加しました。15日・16日の分科会では、6地区で16の分科会が開催されました。17日の記念式典後には、「過去から学び 未来を創造する」をテーマに、コモンズ投信株式会社社長、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役の渋澤健氏の記念講演が行われました。

報告会



報告会「勇往邁進」～ YEG 活動は三文の力～

豊田 YEG メンバーが一年間「激しく・楽しく」行ってきた活動を振り返りました。2月20日に行われた豊田 YEG ビジネス実績報告(メンバー間での仕事の受注、発注)では、4月から12月までの9か月間に1億1000万円をこえる金額が報告されました。青年部活動だけではなく仕事でも繋がっていることを実感させてくれました。また、日本出向者、県連出向者、まちづくり理事、YEG 内女性部による一年間の活動報告がありました。それぞれのやりがいのある活動は、今後の出向者に豊田 YEG から外に飛び出していく勇氣と期待を持たせてくれました。そして、「Do! クラブ」の活動報告がありました。ゴルフ、映画、勉強会 etc を通じて新入会員とメンバーの交流が図られました。最後に一年間委員会を引っ張り、一つにまとめてくれた各委員長に委員会よりサプライズがありました。委員会メンバーより感謝の言葉と記念品を受け取り、涙する委員長も見られました。

卒業式



卒業生(とも)よ、この先もずっと…

今年度の卒業証授与式は YEG に入会の承認を受けた場所、何かあるたびに足を運んだ場所、豊田商工会議所で2月27日に厳粛に執り行われました。卒業生の門出に多くのメンバーが豊田商工会議所に集結し YEG としての最後の姿を目に焼き付けました。名鉄トヨタホテルで行われた卒業記念パーティーでは、卒業年度に所属した委員会のメンバーが趣味・趣向を凝らして激しく・楽しく卒業生を祝う場面がありました。一年間、共に活動してきたメンバーと最後の最後まで楽しみ、繋がりを合えた卒業式だったと感じます。今後も、それぞれのご活躍をお祈りしております。

通常総会



第33回通常総会

豊田商工会議所にて「第33回通常総会」が開催されました。平成29年度の事業報告並びに収支決算報告承認、平成30年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する議案が審議され、無事可決承認されました。井上和大会長のもと、たくさんのメンバーとともに新体制がスタートしました。

人と環境を技術でつなぐ
プラント・ドクター

水の魔術師

20MPa～300MPaの高圧水を使って
プラントを再生します。

- 自動車塗装設備関連・化学プラント
- 火力発電所・船、原油備蓄タンク

加藤産業株式会社
ST engineering co.ltd
愛知県豊田市堤本町本地13番地
TEL 0565-52-0765 FAX 0565-52-9674
http://www.katosan.co.jp/

株式会社
MK JAPAN
エムケージャパン

愛知県知事許可(般-29)第71217号

フェンス | エクステリア全般

防護柵 | 道路標識 | 遮音壁 | 防音壁
防球・防鳥ネット | 物置 | ガレージ
自転車置場 | 外構
各種設計・施工・販売

☎ **0565-32-2171**

あなたとあなたの大切な人の
「今」を写します。 (有)稲垣写真館

ドローンを用いた空撮も行っております

〒471-0014 豊田市東山町1-10-11
撮影のお問い合わせは ☎ 0120-093-753まで
営業時間 平日9:30～19:00 土日祝日10:00～18:00
火曜日定休

安心・安全 くまもと産量表

1級技能士の店
伊藤豊製作所
～お気軽にお問い合わせください～

豊田市 桜町2-65
TEL 0565-32-0290
http://www.hm4.aitai.ne.jp/~i-tatami/

造園土木・設計施工・管理

(株)みどり造園

美しく健康的な
お庭を提案します

豊田 みどり造園 **検索**

MAMBO GROUP

シャインマンボ リズベトマンボ

所在地 豊田市日之出町2-13-9
TEL 0565-34-1761

所在地 豊田市御立町7-110-2
TEL 0565-89-3339

ハーパークマンボ モテナ

所在地 豊田市東梅町3-1-3
TEL 0565-32-0117

所在地 豊田市浄水町南平20-1
TEL 0565-50-5264